

諸室・実施プログラム	修理再生室／「どきどき。トライ！」		
プログラム名	リサイクル工作		
類型			
ねらい	不要になったいろいろなものを使って工作をし、又使用することによって、ごみ減量と物を大切にすることを考える		
展開方法			
所要時間			
開催頻度			
対象と定員 (検討中)	子供向け 30名程度		
場所、面積	修理再生室	講師	
設備・備品	はさみ 12個 子ども用道具箱セット 12個 カッター台 12個 定規 12個		
内容と進め方 (検討中)	<ul style="list-style-type: none"> ● 常時体験できる。短時間でできる簡単なもの、10分～30分程度(無料) ペットボトルで作る楽器、牛乳パックで作る竹とんぼ、ジャンプへびなど ● 予約(当日でOK)が必要、2時間程度で作る(無料) 牛乳パックで作るペン立、貯金箱、ペットボトルで作るジョウロなど ● 1日講習又は半日で作る。予約(当日でOK)が必要 牛乳パックで作るペン立て、トイレトペーパーの芯で作るレーシングカーなど(無料)また、季節の行事に合わせて、様々な講座を行う。クリスマス、ひな祭り、子供の日など。リサイクル工作でなくとも、木の実、流木、石、草花などを使った工作、草笛作りなど ● 紙バンド、手芸(大人向け) <p>リサイクル工作は、アイデア次第で数限りなく様々なことが出来るので常に新しい物を提案していく。</p> <p>いくつかのレシピを常時用意しておき、どれを作りたいか選んでもらう。</p> <p>「」1階きらきらアートギャラリーで作品展をおこなう。リサイクル工作コンテストを毎年開催し、発明くふう展の様に定着させていく。</p> <p>リサイクル工作で楽器を作り、3階のみてみてシアターで演奏会を行う。</p> <p>NHKの工作の番組に登場していた、ノッポさんやわくわくさんのようなリサイクル工作のカリスマのようなスタッフを育成して、名物講師になってもらう。</p>		
運営・進行	ボランティアスタッフが指導		
有識者からのヒアリング結果			